



平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年1月29日

上場会社名 日立キャピタル株式会社 上場取引所 東
 コード番号 8586 URL <http://www.hitachi-capital.co.jp>
 代表者 (役職名)執行役社長 (氏名)三浦 和哉
 問合せ先責任者 (役職名)執行役 (氏名)西田 政夫 (TEL)03(3503)2118
 四半期報告書提出予定日 平成26年2月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第3四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	94,365	26.7	24,240	42.3	24,965	33.9	17,277	49.0
25年3月期第3四半期	74,450	9.2	17,029	0.7	18,648	12.5	11,596	47.6

(注) 包括利益 26年3月期第3四半期 28,201百万円(87.4%) 25年3月期第3四半期 15,045百万円(151.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第3四半期	147.81	—
25年3月期第3四半期	99.21	—

(参考) 取扱高 26年3月期第3四半期 1,408,967百万円 25年3月期第3四半期 1,205,054百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第3四半期	2,348,107	303,120	12.5
25年3月期	1,891,431	288,894	14.8

(参考) 自己資本 26年3月期第3四半期 293,410百万円 25年3月期 279,427百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	18.00	—	20.00	38.00
26年3月期	—	23.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	23.00	46.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	125,500	21.5	31,000	21.0	32,000	16.8	21,500	29.9	183.94

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

(参考) 取扱高 通期 1,855,000百万円

※ 注記事項

(詳細は添付資料7ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項」をご参照ください。)

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 有

(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 2社(社名)株式会社日本ビジネスリース

日立商業保理(中国)有限公司

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 有

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

26年3月期3Q	124,826,552株	25年3月期	124,826,552株
26年3月期3Q	7,939,107株	25年3月期	7,938,899株
26年3月期3Q	116,887,583株	25年3月期3Q	116,887,796株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する主旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料5ページ「(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	5
(4) 利益配分に関する基本方針	6
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	7
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	7
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	7
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	7
3. 四半期連結財務諸表	8
(1) 四半期連結貸借対照表	8
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	10
四半期連結損益計算書	10
四半期連結包括利益計算書	11
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	12
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	14
(継続企業の前提に関する注記)	14
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	14
(セグメント情報等)	14
(重要な後発事象)	15
4. 補足情報	16
(1) 四半期毎の連結業績の推移	16
(2) 契約形態別情報	17
(3) 地域ごとの情報	17
(4) 事業別情報	18

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

① 主な経営成績

当第3四半期連結累計期間(平成25年4月1日～平成25年12月31日)における主な経営成績は次のとおりです。

(単位:百万円、%)

	平成25年3月期 第3四半期連結累計期間	平成26年3月期 第3四半期連結累計期間	対前年同期増減率
取 扱 高	1,205,054	1,408,967	16.9
営 業 収 益	74,450	94,365	26.7
営 業 利 益	17,029	24,240	42.3
経 常 利 益	18,648	24,965	33.9
四 半 期 純 利 益	11,596	17,277	49.0

当社グループは、昨年6月に、平成28年3月期を最終年度とする「中期経営計画」を公表いたしました。経営環境が絶えず変化する中、「トランスフォーメーション」による事業構造改革をベースに、“勝てる経営体質”への転換を進めております。“One Hitachi”によるソリューション提供力強化、日本(国内)事業のビジネスモデル転換による事業性向上、グローバル(海外)事業の拡大等の成長戦略を実行するとともに、健全な財務体質の維持、業務品質の向上、リスクマネジメントの高度化等、経営基盤の強化に取り組んでおります。

当第3四半期連結累計期間において、日本事業では、社会インフラ、再生可能エネルギー、ベンダーリース等の注力分野の伸長を図り、事業の選択と集中による事業性向上を追求してまいりました。昨年11月には、株式会社日本政策投資銀行が実施する「DBJ環境格付」において、環境方針に基づく当社の取り組みが高く評価され、最高ランクのA格付を取得し、環境格付融資を受けました。グローバル事業において、アジア地域では、事業環境の変化に対してガバナンス態勢の強化を図るとともに、欧米地域では、日立グループをはじめとしたパートナーとの連携強化を推進いたしました。特に中国においては、“最適な財務ソリューション提供”の一環として、ファクタリング事業を手がける日立商業保理(中国)有限公司を設立いたしました。

当第3四半期連結累計期間の取扱高は、日本事業では、手数料収益事業における消費者向けローン、アウトソーシング等が減少したものの、金融収益事業におけるベンダーリース、社会インフラ等の注力分野が伸長したことにより、前年同期比6.1%増の9,139億32百万円となりました。グローバル事業では、欧米地域の取扱高が増加したことに加え、当社想定より為替水準が円安で推移したこと等から、同44.1%増の4,950億34百万円となりました。この結果、連結取扱高は、同16.9%増の1兆4,089億67百万円となりました。

営業収益は、グローバル事業の拡大や、株式会社日本ビジネスリースの連結子会社化等により、同26.7%増の943億65百万円となりました。営業費用は、事業拡大により、同22.1%増の701億25百万円となりました。この結果、営業利益は同42.3%増の242億40百万円、経常利益は同33.9%増の249億65百万円となりました。四半期純利益は、株式会社日本ビジネスリースの連結子会社化の影響による特別利益の発生等により、同49.0%増の172億77百万円となりました。

② 主な経営指標(年換算)

(単位: %)

	平成25年3月期 第3四半期連結累計期間	平成26年3月期 第3四半期連結累計期間
ROE(自己資本純利益率)	5.8	8.2
ROA(総資産経常利益率)	1.4	1.6
自己資本比率	14.6	12.5

※平成26年3月期 第3四半期連結累計期間のROE、ROAの計算の分母に用いる自己資本、総資産は、前期末数値ではなく、改正退職給付会計基準を早期適用したことによる影響額を反映した期首自己資本、期首総資産を用いております。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産の状況

当第3四半期末(平成25年12月31日)における財政状況は次のとおりです。

(単位: 百万円、%)

	平成25年3月期末	平成26年3月期 第3四半期末	増 減	
			金 額	増 減 率
総 資 産	1,891,431	2,348,107	456,675	24.1
有 利 子 負 債	1,092,636	1,430,517	337,880	30.9
純 資 産	288,894	303,120	14,226	4.9

i. 総資産

当第3四半期末における総資産は、株式会社日本ビジネスリースを連結子会社化したことにより、リース債権及びリース投資資産等が増加したこと、及び海外を中心に受取手形及び売掛金が増加したこと等により、前連結会計年度末に比し4,566億75百万円増加の2兆3,481億7百万円となりました。

ii. 有利子負債

当第3四半期末における有利子負債は、海外を中心に借入金や社債が増加したこと等により、前連結会計年度末に比し3,378億80百万円増加の1兆4,305億17百万円となりました。

iii. 純資産

当第3四半期末における純資産は、当四半期純利益172億77百万円を計上したこと、及び配当金50億26百万円を支払ったこと、並びに円安の影響により為替換算調整勘定が83億44百万円増加したこと、及び改正退職給付会計基準を早期適用し退職給付に係る調整累計額を△75億78百万円計上したこと等により、前連結会計年度末に比し142億26百万円増加の3,031億20百万円となりました。

② キャッシュ・フローの状況

当第3四半期末(平成25年12月31日)における現金及び現金同等物の残高は、前連結会計年度末に比し80億11百万円増加の1,407億67百万円となりました。

各区分のキャッシュ・フローの状況は次のとおりです。

(単位:百万円)

	平成25年3月期 第3四半期連結累計期間	平成26年3月期 第3四半期連結累計期間
営業活動によるキャッシュ・フロー	△55,768	△122,997
投資活動によるキャッシュ・フロー	△33,064	△2,885
財務活動によるキャッシュ・フロー	87,769	132,011

i. 営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動によるキャッシュ・フローは、1,229億97百万円の資金流出となりました。この主な内訳は、売上債権の増加額1,271億45百万円、リース債権及びリース投資資産の増加額510億94百万円、賃貸資産の取得による支出798億95百万円、及び賃貸資産の売却による収入354億48百万円等であります。

ii. 投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動によるキャッシュ・フローは、メガソーラーシステム事業に係る支出(社用資産の取得による支出)等により、28億85百万円の資金流出となりました。

iii. 財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動によるキャッシュ・フローは、長期借入れや社債の純増等により、1,320億11百万円の資金流入となりました。

上記の結果、営業活動によるキャッシュ・フローと投資活動によるキャッシュ・フローを合計したフリー・キャッシュ・フローは、1,258億83百万円の資金流出となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

世界経済は、米国での雇用改善や住宅投資増加、欧州における景気後退の底打ち感等、回復傾向が見られる一方で、中国、ASEAN等の一部新興国における経済成長の鈍化等、不透明感が強まっております。日本経済は、「アベノミクス」効果による景況感の改善や、設備投資意欲の高まり等から、今後も緩やかな景気回復が続くと思われまます。そのような状況において、当社グループは「中期経営計画」を着実に実行することにより、持続的成長に向けた“高利益体質”への変革に邁進してまいります。

なお、上記状況を踏まえ、連結業績予想は次のとおりであり、前回(平成25年10月25日)発表いたしました業績予想からの変更はありません。

(単位：百万円)

	通 期
取 扱 高	1,855,000
営 業 収 益	125,500
営 業 利 益	31,000
経 常 利 益	32,000
当 期 純 利 益	21,500
1株当たり当期純利益	183.94円

なお、本資料で記述されている業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断した予想であり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。そのため様々な要因の変化により、実際の業績は記述されている将来見通しと異なる結果となる可能性があることをご認識いただき、資料をご活用ください。

（4）利益配分に関する基本方針

① 剰余金の配当

当社では、株主に対する利益の還元を経営上の重要な施策の一つとして位置づけており、健全な財務体質を維持し、持続的な成長と経営環境の変化に対応するために必要な内部留保金を確保しつつ、業績に応じた株主への利益還元を継続的に行うことを基本方針としております。

また、次の方針を加えて利益還元を行っております。

- i. 金融サービス会社として事業を遂行するために必要な自己資本を確保します。
- ii. 株主資本配当率及び総配当性向を基準として配当金額を決定します。

② 自己株式の取得

自己株式の取得については、配当を補完する株主への利益還元策として、財務体質の維持・事業計画に基づく資金需要・市場の環境等を総合的に判断し、配当政策と整合的な範囲において実施いたします。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

第1四半期連結会計期間において、従来持分法を適用していた株式会社日本ビジネスリースの株式を追加取得し、同社が当社の連結子会社となったため、同社を連結の範囲に含めております。

また、当第3四半期連結会計期間において、日立商業保理（中国）有限公司の資本金の払込を実施し、設立手続が完了したため、同社を連結の範囲に含めております。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税金等調整前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税金等調整前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

「退職給付に関する会計基準」（企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。）及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。）が平成25年4月1日以後開始する連結会計年度の期首から適用できることになったことに伴い、第1四半期連結会計期間よりこれらの会計基準等を適用し、退職給付債務から年金資産の額を控除した額を退職給付に係る負債として計上する方法に変更し、未認識数理計算上の差異及び未認識過去勤務費用を退職給付に係る負債に計上いたしました。また、退職給付債務及び勤務費用の計上方法を見直し、退職給付見込額の期間帰属方法を期間定額基準から給付算定式基準へ変更するとともに、割引率の算定方法を変更いたしました。

退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な扱いに従って、当第3四半期連結累計期間の期首において、退職給付債務から年金資産の額を控除した額を退職給付に係る負債として計上したことに伴う影響額をその他の包括利益累計額の退職給付に係る調整累計額等に加減しております。また、退職給付債務及び勤務費用の計算方法の変更に伴う影響額を利益剰余金等に加減しております。

この結果、当第3四半期連結累計期間の期首におけるその他の包括利益累計額が82億54百万円減少し、利益剰余金が92百万円減少し、少数株主持分が3億75百万円減少しております。また、当第3四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	22,561	32,311
受取手形及び売掛金	706,993	941,313
リース債権及びリース投資資産	608,376	807,020
関係会社預け金	114,793	117,060
有価証券	6,700	7,335
前渡金	9,247	19,117
前払費用	5,961	8,840
繰延税金資産	10,674	12,111
その他	18,107	11,705
貸倒引当金	△13,699	△17,336
流動資産合計	1,489,718	1,939,479
固定資産		
有形固定資産		
貸貸資産	204,051	226,930
社用資産		
建物及び構築物（純額）	717	2,004
機械装置及び運搬具（純額）	788	514
工具、器具及び備品（純額）	1,522	1,596
土地	133	126
建設仮勘定	—	4,317
社用資産合計	3,161	8,558
有形固定資産合計	207,213	235,489
無形固定資産		
貸貸資産	39,811	35,416
その他の無形固定資産		
のれん	5,453	3,112
その他	6,140	6,620
その他の無形固定資産合計	11,593	9,733
無形固定資産合計	51,405	45,150
投資その他の資産		
投資有価証券	104,908	91,034
繰延税金資産	8,377	15,561
その他	29,813	21,397
貸倒引当金	△5	△5
投資その他の資産合計	143,093	127,988
固定資産合計	401,713	408,627
資産合計	1,891,431	2,348,107

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	256,226	267,201
短期借入金	221,315	299,498
コマーシャル・ペーパー	138,626	213,442
1年内償還予定の社債	42,561	67,705
1年内支払予定の債権流動化に伴う長期支払債務	53,731	73,902
未払金	41,915	38,705
未払法人税等	3,517	6,422
ローン保証引当金	3,978	4,080
資産除去債務	64	336
その他	49,542	59,087
流動負債合計	811,479	1,030,382
固定負債		
社債	249,739	323,377
長期借入金	440,393	526,493
債権流動化に伴う長期支払債務	36,429	75,987
繰延税金負債	3,762	4,384
退職給付引当金	4,469	—
役員退職慰労引当金	185	186
保険契約準備金	6,724	7,146
退職給付に係る負債	—	9,581
資産除去債務	5,213	5,466
その他	44,140	61,979
固定負債合計	791,057	1,014,603
負債合計	1,602,537	2,044,986
純資産の部		
株主資本		
資本金	9,983	9,983
資本剰余金	45,972	45,972
利益剰余金	235,504	247,663
自己株式	△14,331	△14,332
株主資本合計	277,128	289,287
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	6,556	6,362
繰延ヘッジ損益	△1,434	△181
為替換算調整勘定	△2,823	5,521
退職給付に係る調整累計額	—	△7,578
その他の包括利益累計額合計	2,298	4,123
少数株主持分	9,466	9,710
純資産合計	288,894	303,120
負債純資産合計	1,891,431	2,348,107

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
営業収益		
事業収益	73,907	93,616
金融収益	543	749
営業収益合計	74,450	94,365
営業費用		
販売費及び一般管理費	45,494	55,849
金融費用	11,927	14,276
営業費用合計	57,421	70,125
営業利益	17,029	24,240
営業外収益		
持分法による投資利益	1,534	774
投資有価証券売却益	88	45
その他	31	20
営業外収益合計	1,653	840
営業外費用		
固定資産除却損	11	107
有価証券償還損	11	—
投資有価証券評価損	3	—
その他	8	7
営業外費用合計	34	114
経常利益	18,648	24,965
特別利益		
負ののれん発生益	—	1,771
特別利益合計	—	1,771
特別損失		
段階取得に係る差損	—	1,011
特別損失合計	—	1,011
税金等調整前四半期純利益	18,648	25,726
法人税等	6,424	7,754
少数株主損益調整前四半期純利益	12,224	17,971
少数株主利益	627	693
四半期純利益	11,596	17,277

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	12,224	17,971
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	651	△226
繰延ヘッジ損益	△340	1,252
為替換算調整勘定	2,509	8,457
退職給付に係る調整額	—	706
持分法適用会社に対する持分相当額	0	39
その他の包括利益合計	2,820	10,229
四半期包括利益	15,045	28,201
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	14,373	27,356
少数株主に係る四半期包括利益	671	844

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	18,648	25,726
減価償却費	58,031	64,866
段階取得に係る差損益(△は益)	—	1,011
負ののれん発生益	—	△1,771
のれん償却額	908	2,268
持分法による投資損益(△は益)	△1,534	△774
受取利息及び受取配当金	△344	△429
支払利息	10,036	12,435
売上債権の増減額(△は増加)	△1,574	△127,145
リース債権及びリース投資資産の増減額(△は増加)	△69,961	△51,094
貸倒引当金の増減額(△は減少)	662	521
ローン保証引当金の増減額(△は減少)	△777	102
賃貸資産処分損益(△は益)	△1,661	△670
賃貸資産の取得による支出	△62,579	△79,895
賃貸資産の売却による収入	37,633	35,448
仕入債務の増減額(△は減少)	△6,891	10,780
流動化に伴う回収未払金の増減額(△は減少)	△14,153	1,797
退職給付引当金の増減額(△は減少)	92	—
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	—	△660
その他	△17,873	△10,612
小計	△51,337	△118,096
法人税等の支払額	△4,430	△4,901
営業活動によるキャッシュ・フロー	△55,768	△122,997
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△5,613	△11,195
定期預金の払戻による収入	5,185	7,456
有価証券の取得による支出	△10,496	△5,297
有価証券の売却及び償還による収入	9,917	5,800
投資有価証券の取得による支出	△42,668	△1,244
投資有価証券の売却及び償還による収入	13,288	4,110
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	—	△2,251
事業譲受による支出	△1,381	—
社用資産の取得による支出	△780	△5,541
その他の無形固定資産の取得による支出	△1,740	△1,338
利息及び配当金の受取額	1,205	1,537
短期貸付金の増減額(△は増加)	—	5,000
その他	18	78
投資活動によるキャッシュ・フロー	△33,064	△2,885

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△14,093	△22,515
コマーシャル・ペーパーの純増減額(△は減少)	70,751	△42,465
長期借入れによる収入	126,746	184,016
長期借入金の返済による支出	△89,700	△56,162
社債の発行による収入	89,411	125,500
社債の償還による支出	△81,766	△39,227
利息の支払額	△9,696	△11,885
少数株主からの払込みによる収入	412	—
配当金の支払額	△4,078	△5,023
その他	△216	△226
財務活動によるキャッシュ・フロー	87,769	132,011
現金及び現金同等物に係る換算差額	928	1,883
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△135	8,011
現金及び現金同等物の期首残高	129,828	132,756
現金及び現金同等物の四半期末残高	129,693	140,767

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

1 前第3四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)

報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント					その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	金融収益 事業	手数料収益 事業	仕入・販売 収益事業	グローバル 事業	計				
営業収益									
外部顧客への営業収益	27,254	10,656	8,231	27,976	74,119	331	74,450	—	74,450
セグメント間の内部 営業収益又は振替高	1,112	824	564	—	2,501	—	2,501	(2,501)	—
計	28,367	11,481	8,796	27,976	76,620	331	76,952	(2,501)	74,450
セグメント利益	7,533	1,319	2,654	8,933	20,440	331	20,772	(3,743)	17,029

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに属さない本社管理部門の金融収益であります。

2 セグメント利益の調整額△3,743百万円には、セグメント間取引及び連結子会社との配当金等の取引消去△255百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△3,487百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに属さない一般管理費であります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2 当第3四半期連結累計期間(自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)

報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント					その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結損 益計算書計上 額(注3)
	金融収益 事業	手数料収益 事業	仕入・販売 収益事業	グローバル 事業	計				
営業収益									
外部顧客への営業収益	34,976	10,480	8,397	40,091	93,945	420	94,365	—	94,365
セグメント間の内部 営業収益又は振替高	1,018	716	416	1	2,153	—	2,153	(2,153)	—
計	35,995	11,196	8,814	40,092	96,098	420	96,519	(2,153)	94,365
セグメント利益	12,877	1,106	2,539	11,574	28,098	420	28,519	(4,279)	24,240

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに属さない本社管理部門の金融収益であります。

2 セグメント利益の調整額 △4,279百万円には、セグメント間取引及び連結子会社との配当金等の取引消去△510百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△3,768百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに属さない一般管理費であります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

4 当第3四半期連結累計期間より「海外事業」の名称を「グローバル事業」に変更しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. 補足情報

(1) 四半期毎の連結業績の推移

<平成26年3月期(連結)>

(単位：百万円)

	No.	第1四半期 平成25年4月1日～ 平成25年6月30日	第2四半期 平成25年7月1日～ 平成25年9月30日	第3四半期 平成25年10月1日～ 平成25年12月31日	第4四半期 平成26年1月1日～ 平成26年3月31日	9か月累計 平成25年4月1日～ 平成25年12月31日
営業収益	1	30,990	31,553	31,821		94,365
事業収益	2	30,745	31,311	31,559		93,616
金融収益	3	245	241	262		749
営業費用	4	23,238	23,442	23,444		70,125
販売費及び一般管理費	5	18,699	18,673	18,476		55,849
金融費用	6	4,538	4,769	4,968		14,276
営業利益	7	7,752	8,110	8,377		24,240
営業外収益	8	420	282	136		840
営業外費用	9	12	59	42		114
経常利益	10	8,160	8,333	8,471		24,965
特別損益	11	760	—	—		760
税金等調整前四半期純利益	12	8,920	8,333	8,471		25,726
法人税等	13	3,116	1,786	2,852		7,754
少数株主損益調整前 四半期純利益	14	5,803	6,547	5,619		17,971
少数株主利益	15	292	252	148		693
四半期純利益	16	5,511	6,295	5,470		17,277

<平成25年3月期(連結)>

(単位：百万円)

	No.	第1四半期 平成24年4月1日～ 平成24年6月30日	第2四半期 平成24年7月1日～ 平成24年9月30日	第3四半期 平成24年10月1日～ 平成24年12月31日	第4四半期 平成25年1月1日～ 平成25年3月31日	年間累計 平成24年4月1日～ 平成25年3月31日
営業収益	1	24,729	24,324	25,396	28,853	103,304
事業収益	2	24,569	24,118	25,219	28,485	102,392
金融収益	3	160	205	177	368	912
営業費用	4	18,410	18,804	20,206	20,262	77,683
販売費及び一般管理費	5	14,578	15,058	15,857	15,841	61,335
金融費用	6	3,831	3,746	4,349	4,420	16,347
営業利益	7	6,319	5,520	5,189	8,591	25,620
営業外収益	8	390	971	291	222	1,875
営業外費用	9	13	16	4	60	94
経常利益	10	6,696	6,475	5,477	8,753	27,401
特別損益	11	—	—	—	△2,019	△2,019
税金等調整前四半期 (当期)純利益	12	6,696	6,475	5,477	6,733	25,382
法人税等	13	2,606	1,795	2,021	1,499	7,923
少数株主損益調整前 四半期(当期)純利益	14	4,089	4,679	3,455	5,234	17,458
少数株主利益	15	180	193	253	284	911
四半期(当期)純利益	16	3,908	4,485	3,202	4,950	16,546

(2) 契約形態別情報

① 平成26年3月期第3四半期連結累計期間

(単位：百万円、%)

	No.	国内連結				海外連結			連結計
		リース	信用保証	割賦その他	計	リース	割賦その他	計	
営業収益 (構成比) (対前年同期増減率)	1	38,504 (41) (23)	3,336 (4) (△12)	12,434 (13) (10)	54,274 (58) (17)	16,566 (17) (53)	23,525 (25) (37)	40,091 (42) (43)	94,365 (100) (27)
取扱高 (構成比) (対前年同期増減率)	2	356,746 (26) (28)	47,419 (3) (△40)	509,767 (36) (1)	913,932 (65) (6)	128,768 (9) (22)	366,266 (26) (54)	495,034 (35) (44)	1,408,967 (100) (17)
営業総債権残高 (構成比) (対前年同期増減率)	3	1,233,525 (40) (17)	323,396 (11) (△20)	599,198 (20) (1)	2,156,120 (71) (5)	266,729 (9) (43)	611,669 (20) (59)	878,399 (29) (54)	3,034,519 (100) (16)

② 平成25年3月期第3四半期連結累計期間

(単位：百万円、%)

	No.	国内連結				海外連結			連結計
		リース	信用保証	割賦その他	計	リース	割賦その他	計	
営業収益 (構成比) (対前年同期増減率)	1	31,318 (42) (△1)	3,812 (5) (△17)	11,343 (15) (2)	46,474 (62) (△2)	10,834 (15) (39)	17,141 (23) (32)	27,976 (38) (35)	74,450 (100) (9)
取扱高 (構成比) (対前年同期増減率)	2	279,172 (23) (△9)	78,464 (7) (△11)	503,901 (41) (7)	861,538 (71) (△0)	105,123 (9) (60)	238,392 (20) (29)	343,516 (29) (37)	1,205,054 (100) (8)
営業総債権残高 (構成比) (対前年同期増減率)	3	1,050,222 (40) (△7)	403,361 (15) (△4)	592,779 (23) (△9)	2,046,363 (78) (△7)	186,351 (7) (64)	384,551 (15) (47)	570,903 (22) (52)	2,617,266 (100) (2)

- (注) 1. 営業総債権残高には、オフバランス債権の残高を含めております。
 2. 「リース」には、オートリース、レンタル等を含めております。
 3. 「信用保証」には、提携ローン販売等を含めております。
 4. 「割賦その他」には、割賦販売、営業貸付(住宅ローン等)、カード等を含めております。

(3) 地域ごとの情報

① 平成26年3月期第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	No.	日本	欧米	アジア	計	調整額	連結計
営業収益	1	53,853	25,565	14,525	93,945	420	94,365
営業利益	2	16,523	9,048	2,526	28,098	△3,858	24,240

② 平成25年3月期第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	No.	日本	欧米	アジア	計	調整額	連結計
営業収益	1	46,143	18,250	9,725	74,119	331	74,450
営業利益	2	11,507	6,366	2,566	20,440	△3,411	17,029

- (注) 1. 国又は地域の区分は、経済活動の類似性によっております。
 2. 各区分に属する主な国は次のとおりであります。
 (1) 欧米：英国、アイルランド、米国、カナダ
 (2) アジア：シンガポール、中国、タイ、マレーシア、インドネシア
 3. 外部顧客に対する営業収益及び営業利益に係る金額であります。

（4）事業別情報

（連結営業収益）

（単位：百万円、％）

	No.	平成25年3月期第3四半期連結累計期間		平成26年3月期第3四半期連結累計期間		対前年同期増減率
			構成比		構成比	
金融収益事業	1	28,367	38.1	35,995	38.1	26.9
農家・農業法人&医療・介護事業者	2	4,788	6.4	4,734	5.0	△1.1
法人	3	22,193	29.8	30,104	31.9	35.6
消費者	4	1,370	1.9	1,157	1.2	△15.5
金融収益他	5	15	0.0	△1	△0.0	-
手数料収益事業	6	11,481	15.4	11,196	11.9	△2.5
農家・農業法人&医療・介護事業者	7	1,040	1.4	941	1.0	△9.6
法人	8	8,089	10.8	8,319	8.8	2.9
消費者	9	2,803	3.8	2,349	2.5	△16.2
金融収益他	10	△452	△0.6	△413	△0.4	-
仕入・販売収益事業	11	8,796	11.8	8,814	9.3	0.2
法人	12	8,782	11.8	8,806	9.3	0.3
金融収益他	13	14	0.0	7	0.0	△43.8
グローバル事業	14	27,976	37.6	40,092	42.5	43.3
報告セグメント計	15	76,620	102.9	96,098	101.8	25.4
その他	16	331	0.4	420	0.4	27.1
調整額	17	△2,501	△3.3	△2,153	△2.2	-
連結営業収益	18	74,450	100.0	94,365	100.0	26.7

（注）①金融収益事業とは、ファイナンス・リースのほか、オペレーティング・リースや残価設定クレジットなど、「モノ」を基本としたファイナンスに注目した事業であります。

②手数料収益事業とは、当社がリース取引で得た「モノ」の管理ノウハウを活かしたサービス、また「モノ」の流れに注目し、与信・回収能力を活かした売掛金の回収および買掛金の決済といったアウトソーシング・ビジネスや信用保証など、「モノ」の管理・受託に注目した事業であります。

③仕入・販売収益事業とは、レンタルやオートリース、リサイクル・リユース取引など、「モノ」の利用・使用価値・循環に注目した事業であります。

④グローバル事業とは、海外の各拠点においてファイナンス・リースやオートリースなどを行う事業であります。

(連結取扱高)

(単位：百万円、%)

	No.	平成25年3月期第3四半期連結累計期間		平成26年3月期第3四半期連結累計期間		対前年同期増減率
			構成比		構成比	
金融収益事業	1	356,483	29.6	460,316	32.7	29.1
農家・農業法人	2	10,311	0.9	20,474	1.5	98.6
医療・介護事業者	3	29,299	2.4	28,943	2.1	△ 1.2
法人	4	311,550	25.9	409,008	29.0	31.3
(情報機器関連)	5	143,589	11.9	202,526	14.4	41.0
(産業建設機械)	6	28,847	2.4	39,200	2.8	35.9
(商業物流関連)	7	27,910	2.3	43,512	3.1	55.9
(住宅CMS)	8	63,814	5.3	79,083	5.6	23.9
(その他)	9	47,388	4.0	44,684	3.1	△ 5.7
消費者	10	6,219	0.5	5,605	0.4	△ 9.9
相殺他	11	△ 897	△0.1	△ 3,715	△0.3	-
手数料収益事業	12	457,995	38.0	407,792	28.9	△ 11.0
農家・農業法人	13	18,738	1.6	13,827	1.0	△ 26.2
医療・介護事業者	14	2,410	0.2	1,397	0.1	△ 42.0
法人	15	388,471	32.2	366,648	26.0	△ 5.6
(カード)	16	36,309	3.0	40,378	2.9	11.2
(損害保険)	17	2,688	0.2	2,648	0.2	△ 1.5
(証券化)	18	100,762	8.4	93,216	6.6	△ 7.5
(アウトソーシング)	19	237,543	19.7	221,670	15.7	△ 6.7
(情報機器関連他)	20	11,167	0.9	8,734	0.6	△ 21.8
消費者	21	58,816	4.9	33,902	2.4	△ 42.4
(自動車)	22	46,039	3.8	28,890	2.0	△ 37.2
(家電・リフォーム)	23	8,888	0.8	4,990	0.4	△ 43.9
(住宅)	24	3,888	0.3	21	0.0	△ 99.4
相殺他	25	△ 10,441	△0.9	△ 7,983	△0.6	-
仕入・販売収益事業	26	47,058	3.9	45,823	3.3	△ 2.6
法人	27	48,686	4.0	47,467	3.4	△ 2.5
(情報機器関連他)	28	3,888	0.3	5,173	0.4	33.1
(自動車)	29	39,748	3.3	37,282	2.6	△ 6.2
(アウトソーシング)	30	5,049	0.4	5,011	0.4	△ 0.8
相殺他	31	△ 1,628	△0.1	△ 1,644	△0.1	-
国内連結取扱高	32	861,538	71.5	913,932	64.9	6.1
海外連結取扱高	33	343,516	28.5	495,034	35.1	44.1
連結取扱高	34	1,205,054	100.0	1,408,967	100.0	16.9

(注) ①金融収益事業とは、ファイナンス・リースのほか、オペレーティング・リースや残価設定クレジットなど、「モノ」を基本としたファイナンスに注目した事業であります。

②手数料収益事業とは、当社がリース取引で得た「モノ」の管理ノウハウを活かしたサービス、また「モノ」の流れに注目し、与信・回収能力を活かした売掛金の回収および買掛金の決済といったアウトソーシング・ビジネスや信用保証など、「モノ」の管理・受託に注目した事業であります。

③仕入・販売収益事業とは、レンタルやオートリース、リサイクル・リユース取引など、「モノ」の利用・使用価値・循環に注目した事業であります。

④金融収益事業の法人における「その他」には、理化学機器、保守等を含めております。